

■英語構文

●ねらい

本書は、英語の重要構文を効率よく修得できるように編集されたテキストで、高校2・3年生を対象にしています。

英語Ⅰと英語Ⅱでは、英語という言葉体を体系的に整理し、英語の構造のほぼ全範囲を扱いますが、その学習は文法が中心にならざるをえません。そのため構文自体に焦点を当てるのが少なく、構文の学習がおろそかになったり、不十分になりがちです。しかし、構文の知識は大学入試の英語でも大きなウェートを占め、また、英語の文章を読むうえでも、英語を書くうえでも不可欠なものです。その意味で、長文読解や英作文の重要な下地をつくるものと言えます。

そこで、このテキストを編集するにあたっては、重要な構文が効率よく修得できることを目標にしました。関連のある構文ごとに一度に扱う項目を絞り、問題を通して特定の構文を繰り返し確認させることで、運用力が確実に身につくようにしました。ですから重要な構文のほぼすべてが習得できるはずで

●構成

1. 全体は34の Lesson から成り、各 Lesson は「要点整理」と「練習問題」の2ページで構成されます。シンプルな構成で、学習がスムーズに進みます。
2. 各 Lesson ではいくつかの構文に焦点を当て、さまざまな問題形式を通してその構文に習熟できるようになっています。
3. 各 Lesson の構成

要点整理 重要構文ごとに文例と訳し方を提示。

構文ごとにポイント、注意点などを簡潔に説明。

練習問題 和訳問題、適語補充問題、整序英作文、その他さまざまな問題を通して、構文の確認から入試に対応する運用力までを養成。

もくじ

Lesson 1 it の作る構文(1).....	4
It is ... (for A) to ~ . / It takes[costs] + 人 + 時間[費用] + to ~ . / 他	
Lesson 2 it の作る構文(2).....	6
It is + 形容詞[名詞] + that / It + V(~) + that / 他	
Lesson 3 it の作る構文(3).....	8
It seems that / S find[think] it + C + that / 他	
Lesson 4 助動詞の構文(1).....	10
cannot have + 過去分詞 / may[might] have + 過去分詞 / 他	
Lesson 5 助動詞の構文(2).....	12
cannot ~ too ... / cannot help ~ ing[cannot but + 動詞の原形] / 他	
Lesson 6 不定詞の構文(1).....	14
how to ~ [what to ~] / tell[ask] + O + to ~ / 他	
Lesson 7 不定詞の構文(2).....	16
too ... (for A) to ~ / ... enough (for A) to ~ / so ... as to ~ / 他	
Lesson 8 不定詞の構文(3).....	18
S seem to ~ . / S be said to ~ . / <be to ~>の構文	
Lesson 9 不定詞の構文(4)ー知覚動詞.....	20
see[hear] + O + 原形不定詞 / S be seen[heard] to ~ .	
Lesson 10 不定詞の構文(5)ー使役動詞.....	22
make + O + 原形不定詞 / have + O + 原形不定詞 / let + O + 原形不定詞 / 他	
Lesson 11 動名詞の構文(1).....	24
There is no ~ ing. / be[get, become] used[accustomed] to ~ ing / 他	
Lesson 12 動名詞の構文(2).....	26
Would[Do] you mind ~ing? / It goes without saying that / 他	
Lesson 13 分詞の構文(1).....	28
S + V + C(現在分詞・過去分詞)の構文 / have[get] + O + 過去分詞 / 他	
Lesson 14 分詞の構文(2).....	30
時を表す分詞構文 / 理由を表す分詞構文 / 条件を表す分詞構文 / 他	
Lesson 15 比較の構文(1).....	32
比較級 + than any other + 単数名詞 / 否定主語 + V + so[as] ~ as / 他	
Lesson 16 比較の構文(2).....	34
X times as ~ as ... / as ~ as possible / not so much A as B / 他	

Lesson 17	比較の構文(3).....	36
	prefer A to B / the + 比較級 + S + V, the + 比較級 + S' + V' / 他	
Lesson 18	関係詞の構文(1).....	38
	主格の関係代名詞 / 目的格の関係代名詞 / 所有格の関係代名詞 / what S + V / 他	
Lesson 19	関係詞の構文(2).....	40
	〈前置詞 + whom[which]〉の構文 / 非制限用法の構文 / such ~ as ... / 他	
Lesson 20	関係詞の構文(3).....	42
	関係副詞 when, where, why, how / This[That] is why ~ . / 他	
Lesson 21	関係詞の構文(4).....	44
	関係副詞 when, where の非制限用法 / whoever, whatever, whichever / 他	
Lesson 22	仮定法の構文(1).....	46
	仮定法過去 / 仮定法過去完了 / Were S ~ / Had S + 過去分詞 ~	
Lesson 23	仮定法の構文(2).....	48
	I wish S + 過去形 ~ . / as if[though] S + 過去形 / If S were to ~ / 他	
Lesson 24	名詞節の構文.....	50
	The fact is that / 疑問詞節 / if[whether] ... / 他	
Lesson 25	副詞節の構文(1)―時①.....	52
	It is[has been] ~ years since / It will not be long before / 他	
Lesson 26	副詞節の構文(2)―時②.....	54
	Hardly[Scarcely] had S + 過去分詞 ~ when[before].... / every time S + V / 他	
Lesson 27	副詞節の構文(3)―目的.....	56
	so that S + may[can, will] ~ / in order that S may ~ / 他	
Lesson 28	副詞節の構文(4)―程度・結果.....	58
	so + 形容詞[副詞] + that ... / such a[an] + 形容詞 + 名詞 + that ... / 他	
Lesson 29	副詞節の構文(5)―譲歩.....	60
	whatever[no matter what] S may ~ / 形容詞[副詞・名詞] + as S + V / 他	
Lesson 30	副詞節の構文(6)―条件.....	62
	unless S + V / as[so] long as S + V / as[so] far as S + V / 命令文 + and[or]....	
Lesson 31	名詞構文・無生物主語の構文.....	64
	名詞構文 / 無生物主語の構文	
Lesson 32	否定の構文(1).....	66
	部分否定(not always[necessarily] ~ / not ~ all) / neither of ~ / 他	
Lesson 33	否定の構文(2).....	68
	never[cannot] ... without ~ ing / nothing but ~ / the last ... to ~ / 他	
Lesson 34	強調・倒置・省略・その他の構文.....	70
	It is ~ that の強調構文 / 否定の副詞(句) + V + S / 他	

Lesson 1

it の作る構文(1)

《要点整理》

- ① **It is ... (for A) to ~ . : (A が [A にとって]) ~することは…である。**
It is interesting for me to read books about history.
 (歴史の本を読むことは私には興味深い)
 ◎It は to ~ を指す形式主語。for A は不定詞の意味上の主語。
- ② **It is ... of A to ~ . : ~するとは A は…である。**
It's very kind of you to carry my belongings.
 (私の荷物を持ってくださるなんて、あなたはとても親切ですね)
 ◎It is のあとが A の人物批評をする形容詞 (kind, nice, wise, foolish, careless など) のとき、不定詞の意味上の主語を of A で表す。〈A is 形容詞〉という関係がある。
- ③ **It takes +人+時間+ to ~ . : (人) が~するのに(時間)がかかる。**
It costs +人+費用+ to ~ . : (人) が~するのに(費用)がかかる。
It will take you fifteen minutes to walk to the station.
 (駅まで歩いて行くのに15分かかります)
 ◎「人」を表す目的語を含まない場合もある。
- ④ **S find[think] it C to ~ . : ~することは C だとわかる[思う]。**
I found it difficult to solve the math problem.
 (その数学の問題を解くのは難しいとわかった)
 ◎it は to ~ を指す形式目的語。S find that it is C to ~ . と同意。

練習問題

1 次の英文を日本語に直しなさい。

- (1) It is desirable for us to cultivate the habit of reading while we are young.

- (2) It was wise of her not to participate in it.

- (3) It took Jack two full days to finish writing this paper.

- (4) My grandfather makes it a rule to take a walk every morning.

- (5) Though I was in a hurry, I thought it very careless of me to forget to lock the door.

2 次の各組の英文がほぼ同じ内容を表すように、()に適する語を書きなさい。

- (1) { You had better stay there.
It would () better () you to stay there.
- (2) { I paid 2,000 yen for the parcel to be sent by air.
It () () 2,000 yen to send the parcel by air.
- (3) { He carelessly left his umbrella on the train.
It was () () him to () his umbrella on the train.

3 次の対話が成り立つように、()内の語を並べかえなさい。

A: Do you know (Paris / to / to / it / costs / much / how / go) ?

B: I have no idea. Why don't you ask a travel agent ?

4 次の日本語に合う英文になるように、()内の語句を並べかえなさい。

- (1) その会社はもっと経済的な方法を確立する必要がある。

It (the company / economical / establish / for / is / methods / more / necessary / to).

- (2) お金が必要なときに仕事をやめるなんてメアリーは愚かだ。

It's (give / her / job / Mary / of / silly / to / up) when she needs the money.

- (3) この計画を実行するのはとても難しいとわかった。

I (hard / this plan / found / it / very / to / into / put) practice.

- (4) 我々3人とも行くのは無意味だ。

(us / three / it / to / for / is / of / pointless) go.

5 次の日本語を英文に直しなさい。

- (1) そんなことをするなんて、あなたも不注意でしたね。

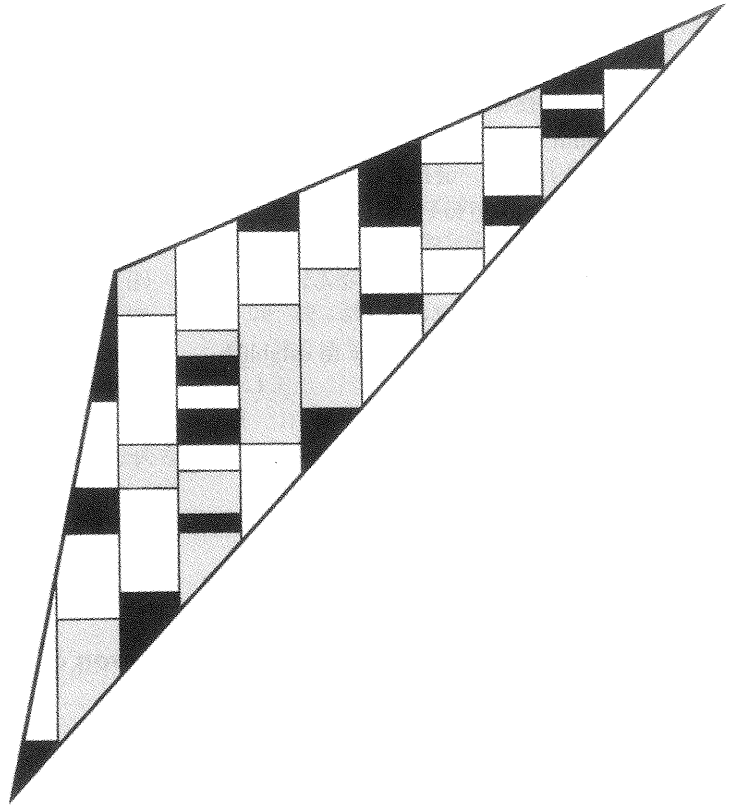
- (2) そこへ行くにはバスで2時間かかります。

- (3) 彼らは計画を変更するのが不可能だとわかりました。

高校ゼミ・エッセンス

英語構文

解答編



CKT

Lesson 1 it の作る構文(1)

p.4

- 1 (1) 私たちは若いうちに読書の習慣を養うことが望ましい。
(2) 彼女がそれに関わらなかったのは賢明だった。
(3) ジャックはこのレポートを書き終えるのにまる2日かかった。
(4) 私の祖父は毎朝散歩することになっている。
(5) 急いでいたとはいえ、ドアに鍵をかけ忘れるなんて、われながらとても不注意だったと思った。

解説 (1) cultivate 「養う」 (2) participate in ～ 「～に参加する」 (4) make it a rule to ～ 「～することをルールにする」 → 「～することになっている」 (5) in a hurry 「急いで」

p.5

- 2 (1) be, for (2) cost me

- (3) careless of, leave

解説 (1) had better ～で「～したほうがよい」。「あなたはそこにいたほうがよからう」

- (2) 「私は小包を航空便で送るのに2千円かかった」

(3) careless は him を批評する形容詞 (He was careless と言える) なので、of him となる。

- 3 how much it costs to go to Paris

解説 A 「パリまで行くのにどのくらい費用がかかるか知っていますか」 B 「わかりません。旅行代理店に聞いてみたらどうですか」

- 4 (1) is necessary for the company to establish more economical methods

- (2) silly of Mary to give up her job

- (3) found it very hard to put this plan into

- (4) It is pointless for three of us to

解説 (3) put ～ into practice 「～を実行する」

- (4) three of us 「私たち3人」

- 5 (1) It was careless of you to do such a thing [a thing like that].

- (2) It takes [will take] (you) two hours to go there by bus.

- (3) They found it impossible to change the plan.

Lesson 2 it の作る構文(2)

p.6

- 1 (1) ロサンゼルスは人よりも自動車のほうが多いというのは事実である。
(2) 彼女があなたの名前を覚えていないなんておか

しい。

- (3) その事故でだれも負傷しなかったのは奇跡だった。

- (4) よい学者だからといって、必ずしもよい教師だということにはならない。

- (5) 私はふと両親に電話すべきだと思った。

解説 (4) not always ～ 「必ずしも～とは限らない」 (Lesson 32①を参照)

p.7

- 2 (1) surprising that (2) the nation that

- (3) natural, should

解説 (1) surprisingly 「驚いたことに」は文全体を修飾する。(2) 「大統領が死んだことは国民に衝撃を与えた」 (3) be proud of ～ 「～を誇りに思う」

- 3 ウ

解説 ウは目的格の関係代名詞。他は名詞節を導く接続詞で、It は形式主語。ア「元日には雪が降りそうだ」 イ「便利なものの多くは科学のおかげであることは否定できない」 ウ「それは私の覚えている最も退屈な午後だった」 エ「私が入学試験に合格したので、両親は喜んだ」

- 4 (1) it true that he bought another

- (2) It is a great pity that they should have refused

- (3) It's hard to believe that she's the same age as Tom.

- (4) it does not follow that he is honest

- (5) It turned out that one of the paintings was missing

解説 (3) hard to believe 「信じがたい」、the same ～ as ... 「…と同じ～」 (5) turn out 「わかる、判明する」

- 5 (1) It is true that Keiko went to the concert.

- (2) It is strange that you (should) make such a mistake.

Lesson 3 it の作る構文(3)

p.8

- 1 (1) いくつかの発見は偶然の産物であったように思える。

- (2) 男は(夕食の)皿洗いをしないものと一般に考えられてきた。

- (3) 私は彼女が冷静にしていることが大切だと思う。

- (4) 彼が私を好きであろうがなかろうが、私にはどうでもよいことだ。

- (5) 私は、何が起きているか当然あなたは知って